

## 1. 講師の氏名、専門分野、保有資格、講師経験の有無

氏名：石川 敏行

専門分野：空調・電気設備設計、新エネルギー・省エネルギー、施設全般の管理とリスク対応、無線設備、施設管理に関するセキュリティ

保有資格：技術士（電気電子部門）、エネルギー管理士、第一種電気主任技術者、工事担任者（デジタル・アナログ総合種）、認定ファシリティマネージャー、建築物衛生管理技術者、消防設備士他

講師経験：有 「大型事務所ビルの長期にわたる管理と省エネルギー化への取り組み」東京都職員組合及び（社）建築設備技術者協会で講演。その他、民間で「建物の中長期管理のポイント」、「建物管理に関するリスク管理と対応」等の講演。

## 2. 研修テーマ

### 自治体の管理する施設に関するリスクマネジメント

## 3. 研修の概要

近年、地震や風水害の対応としてBCPを考慮した施設や取り組みが求められるようになっていきました。講師予定者は、企業にて、事務所・学校・医療施設・商業施設などの数多くの建物の設備設計に取り組んできました。また、超高層ビルの施設管理やデータセンターの管理を責任者として取り組み、建築物の設計から管理までLCCを考慮したきめ細かい管理方法と設計や管理におけるリスクを洗い出しました。

地震や風水害のみならず、建築や設備管理の面でも考慮する点が多々ありますので、過去の様々な施設の設計や管理で培った経験を基に、関連するリスク管理についての対応を分かりやすく丁寧にご説明致します。（投資的な観点は一部除外）

①リスク管理の考え方、②リスクに関する法規・規格、③大災害時の設備運転対応、④地震対策事例、⑤風水害対策事例、⑥セキュリティ対策事例、⑦適切な改修予算計画、他

## 4. 研修対象とする職員

自治体の施設の管理に従事する技術職員、エネルギー管理に従事する技術職員及び新設設備の計画に携わる技術職員等

## 5. 研修受講により期待される効果

風水害のみならず、施設に関連する設備、電源関係や回転扉・昇降機やエスカレータでの事故が発生しています。その原因や対応方法を項目別に整理してわかりやすく説明します。BCPは範囲が広範に亘るので、体系的に、かつ研修を希望される皆様の立場に立った内容の研修が受けられることにより、短時間で関連する技術の把握と効果的な対策方法が理解できます。リスクマネジメントに関わる研修はメーカー様で個別的にはありますが、BCPまで踏み込んだ研修は過去には少ないかと思われますので、わかりやすく、建物管理の経験を活かし、技術士としてメーカー様の考え方によらずに公平・公正な立場で説明を行います。